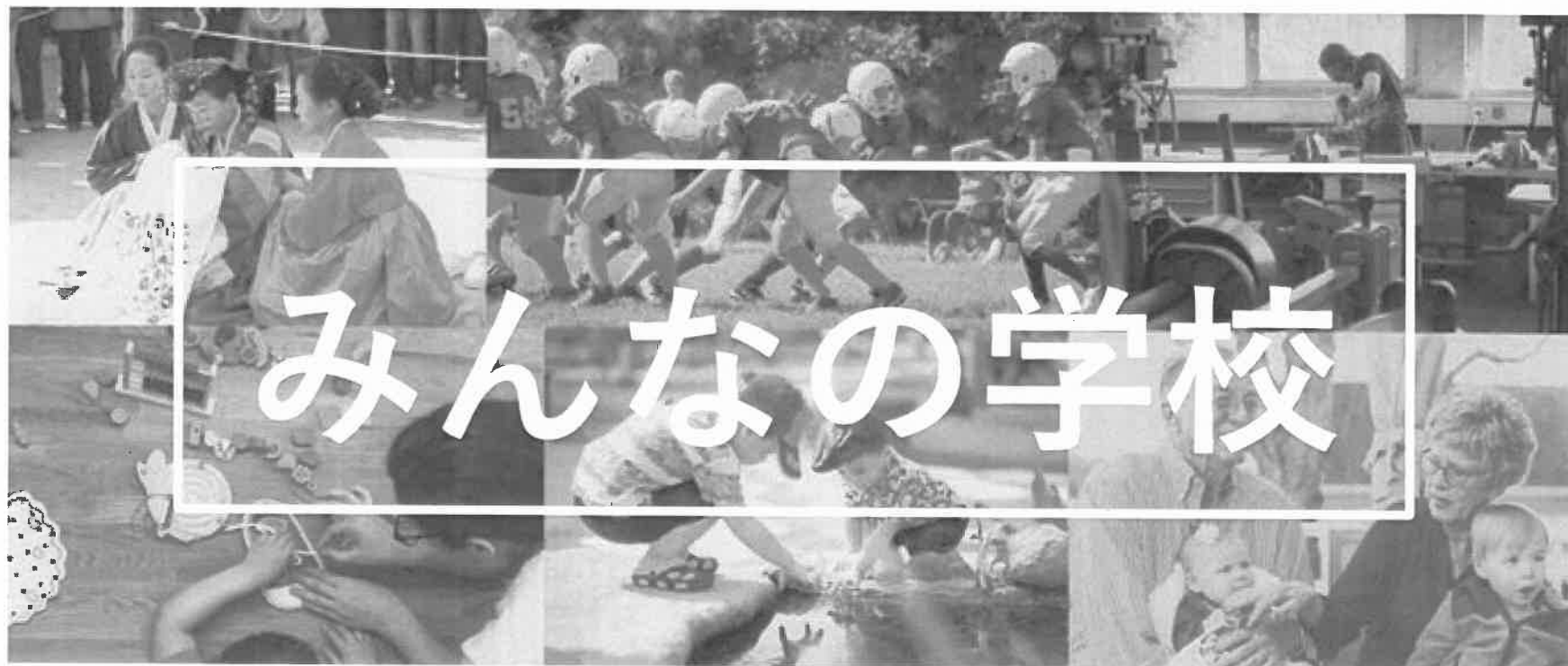


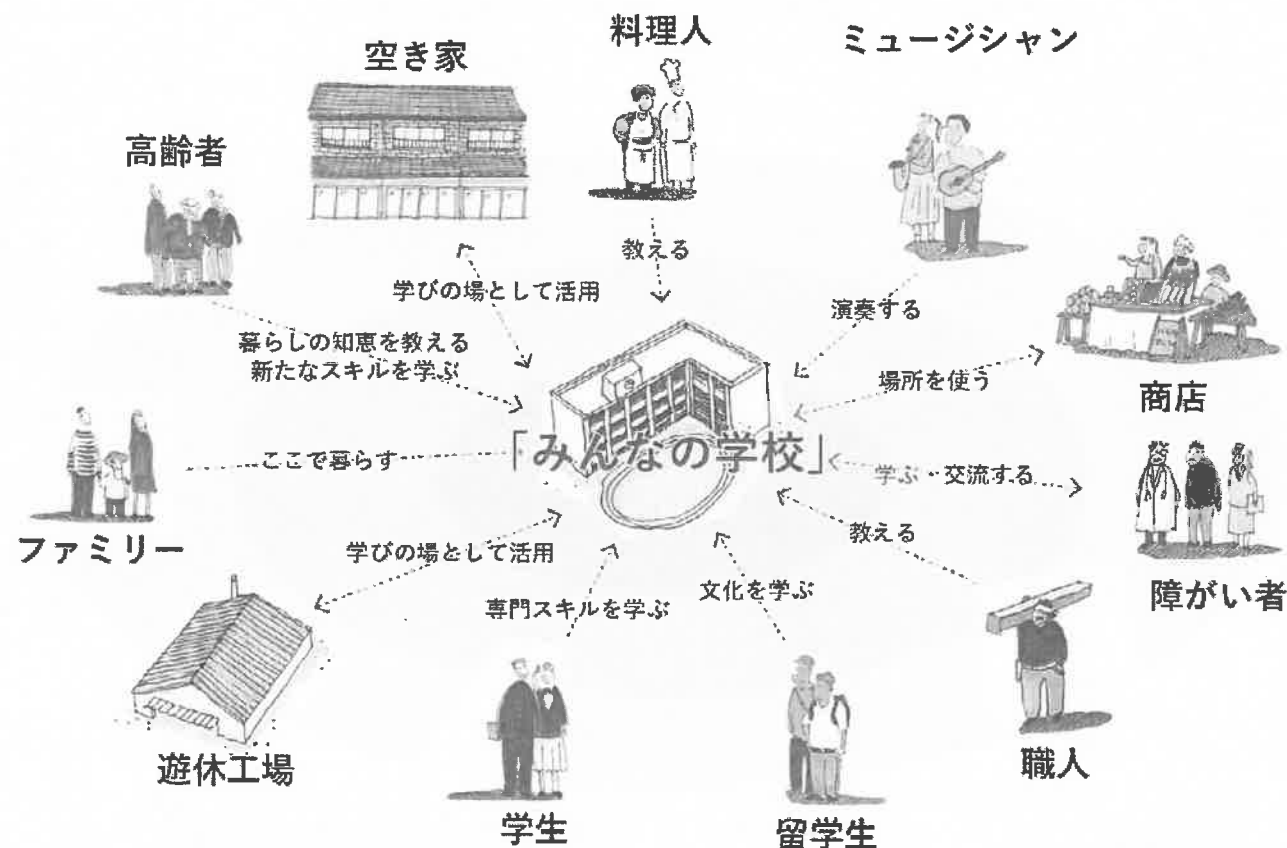
再生のアプローチ：みんなの学校とまちぐるみ教育



みんなでつくる、
みんなで学ぶ、
このまちだけの、未来の学校

再生のアプローチ：みんなの学校とまちぐるみ教育

まちぐるみ教育 地域の多様な社会的資源に学ぶ



生野区の空間資源と潜在力を活かし・つなぎなおす

様々な“学び”に、生野区の人々が関われることで、生野区全体が学びの場になる
生野区ならではの、暮らし・教育、仕事を育てることから、
生野区全体の再生を実現していく

■ 4つの中学校区のエリアイメージとまちぐるみ教育のビジョン

CASE STUDY 01：活用コンセプト案



School of Food Entertainment Business

世界のフードビジネスのスタートアップ学校

～世界の食が集い、交わり、新たな食/職を生み出す発信拠点～

■ みんなの学校の校舎活用案とまちぐるみ教育への展開

CASE STUDY 01：世界のフードビジネスのスタートアップ学校

シェアキッチン併設の賃貸住宅

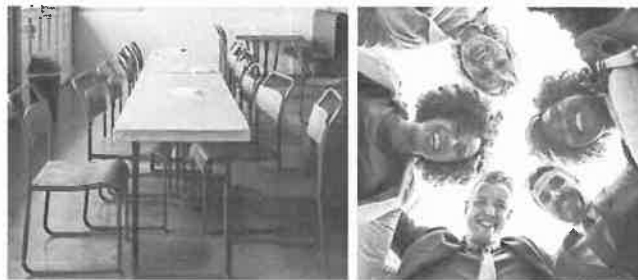


体育館をエンタメや食の体験施設へ

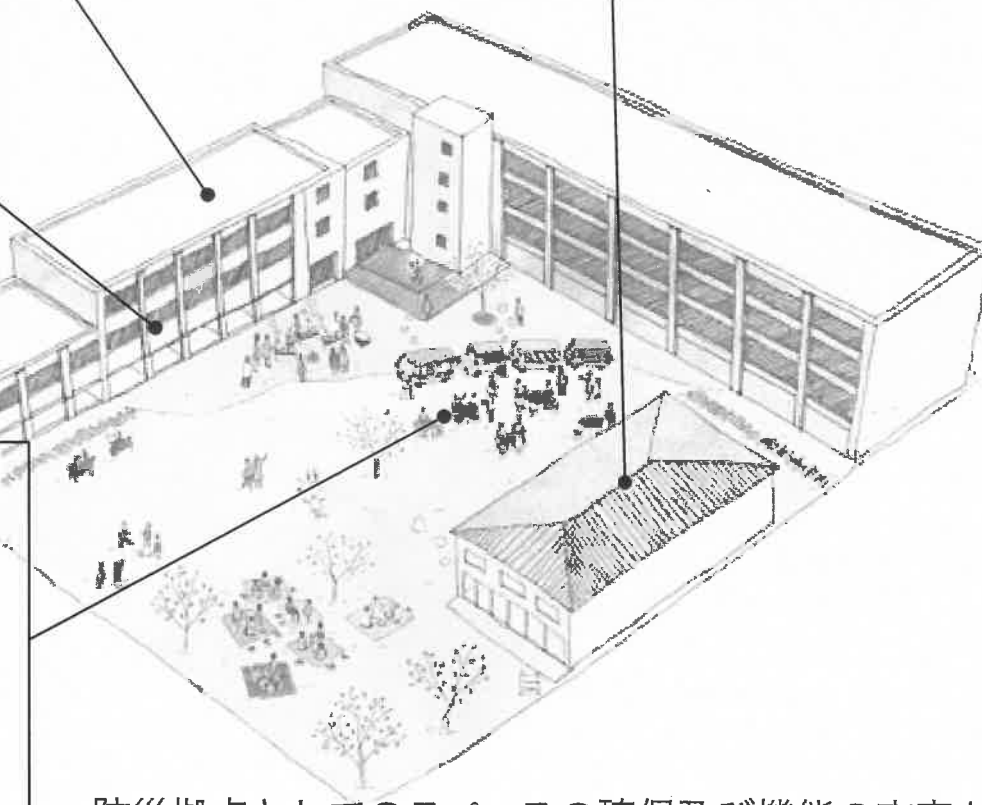


飲食店舗（元家庭科室等を活用）

国際センター



校庭をフードトラックの集う公園とする



※ 防災拠点としてのスペースの確保及び機能の充実も図る

■ みんなの学校の校舎活用案とまちぐるみ教育への展開

CASE STUDY 01：活用ステップ案とターゲットイメージ

コンセプトの発信

協力者・利用者を集める

施設オープン

周辺エリアとの連携

Step. 1 当事者を集める

コンセプトの発信

シェアキッチン運営者（企業）候補

- ・多国籍な食のスタートアップに関心のある企業



エンタメ施設運営者（企業）候補

- ・コリア文化やエンタメに関心のある企業

運営協力者候補

- ・周辺飲食店の料理人
→ 講師等として参画
- 働き手のリクルーティング
- ・周辺の料理・語学スキルのある高齢者
→ 地域の高齢者の社会参画
- ・在日外国籍住民との参画



核となる飲食店舗・出店者候補

- ・地域内外の外国人の料理人
- ・若手の憧れとなる地域の料理人



Step. 2 協力者・利用者を増やす

参画の機会を提供する

施設の顧客ターゲット

- ・コリアタウンにくる観光客
- ・周辺の高齢者・留学生
- ・生野区の小・中学生
→ 食を通じた国際・文化交流



シェアキッチン / 小規模店舗・利用者

- ・食の起業に関心のある留学生
- ・飲食系スモールビジネスの場所を探している経営者



賃貸住宅・居住者

- ・30代料理人（シングル）
- ・食に関心のある外国人留学生
- ・食に関心のある20 - 30代カップル



遊休工場でデリバリーカーの製作

- ・地域内外への出張ケータリング
→ 飲食ビジネスのインフラ
- 災害時の食料供給



Step. 3 エリアのブランディング

地域資源の利活用

まちの飲食店との連携

- ・技術を身につけた学生がまちの飲食店で働く（職業訓練等）



外国人の雇用

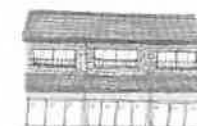
- ・国際センター等での仕事
- ・飲食店スタッフとしての仕事

国際交流の拠点

- ・生活・雇用に伴う相談や多文化交流の機会を提供

空き家活用の店舗出店等

- ・技術を学んだ学生が、周辺の空き家や都心部へ「卒業」する



みんなの学校の校舎活用案とまちぐるみ教育への展開

CASE STUDY 01：まちへの波及や関係性

デリバリーサービス

- 学校跡地ではフードコートのように飲食・食
物販の店舗が集積
- 周辺の高齢者向けの宅食・配食事業も展開



まちの飲食店との連携

- 留学生などの学生が、まちの飲食店などで
働ける機会を提供する（職業訓練など）
- 料理人や経営者が、講師として学校跡地での活
動に参加し、ノウハウの伝達や、働き手のリク
ルーティングを行う
- 食とVR等の新たなエンタメの開発



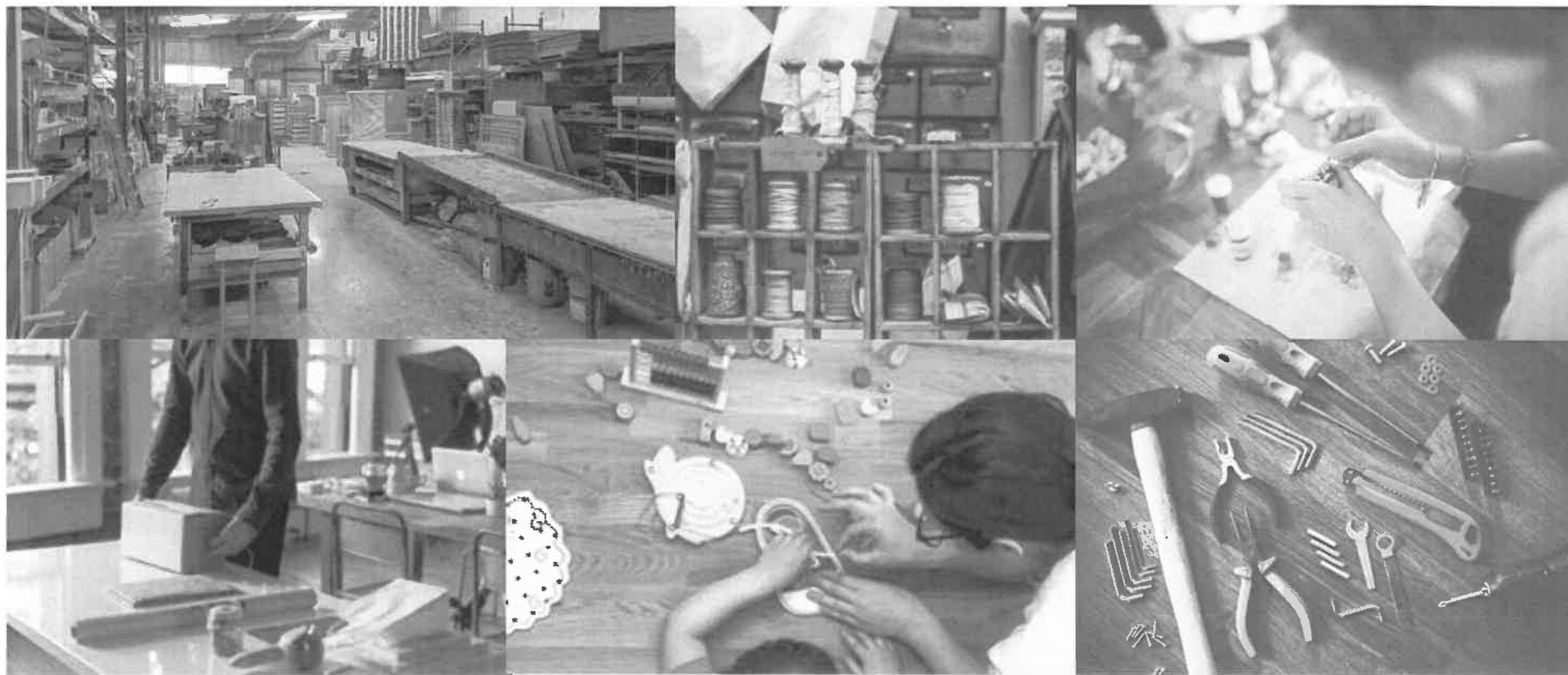
フードトラック

- 大阪、周辺のまちへの情報発信
- 料理人志望者が店舗を展開するチャンスを作
る



■ みんなの学校の校舎活用案とまちぐるみ教育への展開

CASE STUDY 02：活用コンセプト案



School of Craft

世代をつなぐ、ものづくり学校

～生野のものづくりを、暮らしながら学び、自分でものを作る拠点～

■ みんなの学校の校舎活用案とまちぐるみ教育への展開

CASE STUDY 02：世代をつなぐ、ものづくり学校

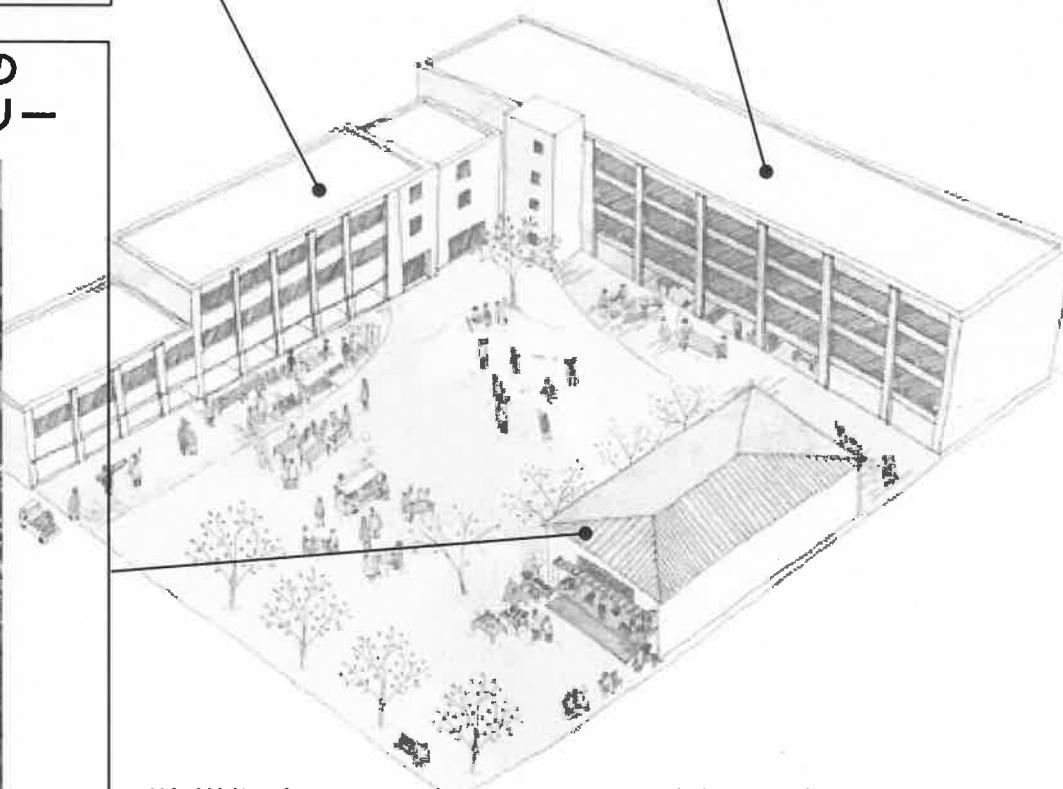
クラフト好きのための賃貸住宅



クラフト系ショップやコワーキング



体育館をガーデニング特化の
ホームセンターやファクトリー



※ 防災拠点としてのスペースの確保及び機能の充実も図る

■ みんなの学校の校舎活用案とまちぐるみ教育への展開

CASE STUDY 02：エリアリノベーションの展開イメージ

コンセプトの発信

協力者・利用者を集める

施設オープン

周辺エリアとの連携

Step. 1 当事者を集める

コンセプトの発信

運営者候補

- ・地元のクラフト系企業による
DIYスクール+店舗運営
- ・スクールは小・中学生も対象
→ものづくりを学べる「学校」



運営協力者候補

- ・町工場のスキルある職人
- ・周辺のスキルある高齢者
→地域の高齢者の社会参画



核となるショップ出店者候補

- ・地域内外のDIY関連のアーティスト
- ・地域内外のクラフト系ショップ



Step. 2 協力者・利用者を増やす

参画の機会を提供する

施設の顧客ターゲット

- ・駅前の30代新興ファミリー
- ・ガーデニング好きな周辺高齢者
- ・地域内外のDIYファン



コワーキング入居者

- ・DIY好きの周辺住人
- ・地域内外のDIY関連のデザイナー
- ・周辺のヤル気あるママさん起業家



(小規模) ショップ入居者

- ・地域内外のクラフト系ショップ
- ・コワーキング入居者による出店
- ・地元のママさん起業家による出店



賃貸共同住宅で居住

- ・DIY関連のアーティスト（シングル）
- ・30代のDIY好きなカップル
- ・アクティブでDIY好きな高齢者

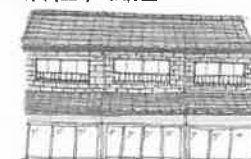


Step. 3 エリアのブランディング

地域資源の利活用

周辺の空き屋の利活用

- ・DIYのまちとしてのプロモーション
- ・地域外からのDIY好きが居住 / 出店



周辺の空き工場の利活用

- ・空き工場 / 設備を利用できるような
WEB上のプラットフォーム作成
- ・遊休・工場ストックを活用し、
新たなクラフト産業の創出



解体される空き家等の利活用

- ・家具等をファクトリーでリペアし販売等
- ・解体のワークショップを開催

みんなの学校の校舎活用案とまちぐるみ教育への展開

CASE STUDY 02：まちへの波及や関係性

空き家の利活用

- DIYの暮らしに興味を抱いた人が移住
- 職人や地域の人と共にDIYを行い、家を作って居住する



遊休工場の利活用

- 遊休工場・設備の情報を一元化し、活用できるように整理する
- 活用されていない遊休工場を子どもたちやクリエイターがものづくりできる場所へ再生



空き家とファクトリーの連携

- 空き家に眠っている家具等を、一部ファクトリーでストックし、区民がリペアして自宅に持ち帰れる仕組みづくり



空き家

空き家

遊休工場

■ みんなの学校の校舎活用案とまちぐるみ教育への展開

CASE STUDY 03：活用コンセプト案



School of Agri-Welfare

未来の福祉を見据えた農業ビジネスの学校

～高齢化社会における、健康関連産業の開拓～

■ みんなの学校の校舎活用案とまちぐるみ教育への展開

CASE STUDY 03：未来の福祉を見据えた農業ビジネスの学校

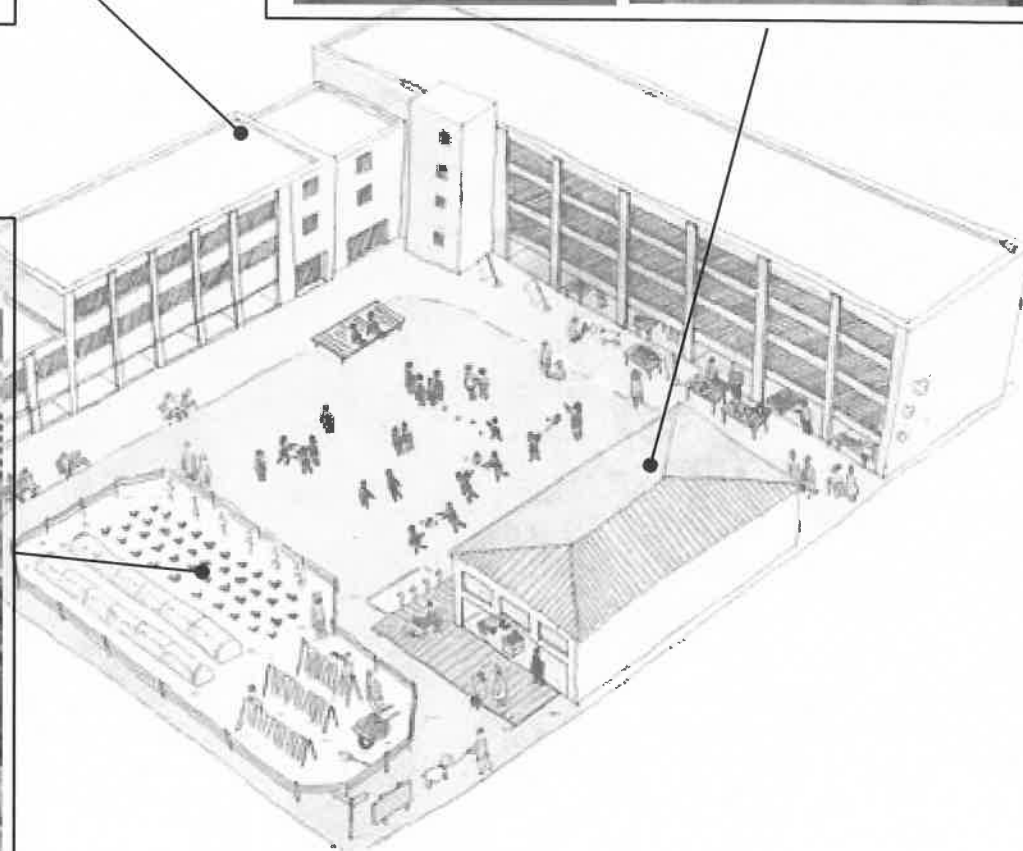
農と連携した福祉施設や住宅等



農作物の加工や販売を行う作業場・販売所など



校庭や空き地を活用した貸し農園



■ みんなの学校の校舎活用案とまちぐるみ教育への展開

CASE STUDY 03：活用ステップ案とターゲットイメージ

コンセプトの発信

協力者・利用者を集める

農園・施設オープン

周辺エリアとの連携

Step. 1 当事者を集める

コンセプトの発信

福祉施設・運営者候補

- ・ 農業×福祉に関心のある事業者
(施設と菜園の運営)



運営協力者候補

- ・ 元農家の高齢者
- 菜園管理者等として参加
- ・ 西生野小学校・生野中学校
- 授業の一貫で菜園管理等



作業場等の運営者候補

- ・ 農産物の加工・販売やマーケティングのノウハウを持つ企業



Step. 2 協力者・利用者を増やす

参画の機会を提供する

市民農園（栽培方法の指導付き）

- ・ 地域内外子育てファミリー
- ・ アクティブな高齢者
- ・ 周辺の高齢者施設の入居者
- ・ 周辺の子育て施設の子ども達
- 多世代が集う菜園



収穫物や加工品の販売

- ・ 地域内外の子育て世代
- ・ 周辺の高齢者



農×福祉×ビジネスの教室

- ・ 生野区内の小・中学生
(農ビジネスの実践の場)
- ・ NPO等の農業と福祉の実践者



Step. 3 エリアのブランディング

地域資源の利活用

周辺の飲食店との連携

- ・ 飲食店の料理に合わせた
野菜の栽培・販売
- ・ デリバリーカーによる
野菜の販売



周辺の小中学校等との連携

- ・ 理科や栽培の授業で菜園を活用
- ・ 調理実習や食育用に野菜を提供
- 生野の小中学校のアピール



周辺の病院・高齢者施設との連携

- ・ 菜園付き高齢者住宅として入居促進
- ・ 農作業によるリハビリ



■ みんなの学校の校舎活用案とまちぐるみ教育への展開

CASE STUDY 03：まちへの波及や関係性

周辺空き地を貸し農園として活用

- 空き地を貸農園や学習農園等として活用し、農業技術を持った高齢者の方や、子供や家族が野菜作りや植栽をできる場所へ再生



周辺の病院や 高齢者施設との連携

- 未来の福祉につながる農作業によるリハビリ



周辺の飲食店との連携

- 飲食店の料理に合わせた野菜の栽培・販売
- フードトラックによる野菜販売



■ みんなの学校の校舎活用案とまちぐるみ教育への展開

CASE STUDY 04：その他の活用案 生野区の強み



- ・多くのミュージシャンを輩出している、音楽文化の歴史の蓄積
- ・コリア音楽文化が根付いている

■ みんなの学校の校舎活用案とまちぐるみ教育への展開

CASE STUDY 04：その他の活用案 活用コンセプト（案）



School of Performance

アーティスト達のパフォーマンスの学校

～生野にふさわしいストリートカルチャーをベースにした「創造と表現の学校」～

■ みんなの学校の校舎活用案とまちぐるみ教育への展開

みんなの学校のまちへの影響

食の学校の場合

地域福祉を担う

- 料理や食文化の知恵・スキルを持った留学生や高齢者の社会参画
- デリバリーサービスによる高齢者への配食

新たな便益や繋がり の創出

- 多世代、多国籍での交流
機会の創出
- 既存飲食店人材の知恵や技
術を活用

市民の社会参画を促す

- プロやアマチュアも料理
を教える / 教わる
- 多国籍の料理を気軽に食
べれる、出店、創作、調理
等の多様な参画と可能性

新しいタイプの教育 学びの質の創出

- 食を通じた多世代・多国籍
交流と教育と遊び場
- 自ら調理したり食・エンタ
メ事業を実践できる学び

地域の魅力・価値の 向上につなげる

- 新ジャンルのアジアの多
国籍料理発信拠点のまちと
してブランディング

人口の増加・産業の創出

- 賃貸住宅により、まちに
トライアルステイを行う
- 食の新規事業を試せる場
- 留学生や学生が、まちの
飲食店で働ける機会を創出

防災機能の充実

- 災害時にも美味しい食事
を提供できるキッチンと
非常食を常備できる大型
の冷蔵庫
- 遠隔地にも食料を届ける
フードトラック

■ みんなの学校の校舎活用案とまちぐるみ教育への展開

みんなの学校のまちへの影響

ものづくりの学校の場合

地域福祉を担う

- ものづくりのスキルを
持った高齢者の社会参画

新たな便益や繋がり の創出

- 多世代、職人との交流
機会の創出
- 自ら実践・製作できる学び

市民の社会参画を促す

- ものづくりを教える / 教
わる
- 憩い、買い物、出店、
製作等の多様な参画

新しいタイプの教育 学びの質の創出

- ものづくりを通じた多世代・
多国籍交流と教育と遊び場
- 自ら製作したり、
事業を実践できる学び

地域の魅力・価値の 向上につなげる

- 自分らしい暮らしを自分で
作れるまちとしてブラン
ディング

人口の増加・産業の創出

- DIY の暮らしに興味を頂いた
人が空き家を活用して移住
- クリエイター等が、活用され
ていない町工場でものづくり
できる場を創出

防災機能の充実

- 食事や食料の提供に加え、
ものづくりならではの機材・
設備を活用し、快適な避難空
間の創出

■ みんなの学校の校舎活用案とまちぐるみ教育への展開

みんなの学校のまちへの影響

福祉の農業ビジネスの学校 の場合

地域福祉を担う

- 健康を気遣う人も気軽に
緑に触れられる高齢者の
社会参画

新たな便益や繋がり の創出

- 畑を通じた多世代の交流
- 農作物の加工や販売の可能性

市民の社会参画を促す

- 野菜作りを教える / 教わる
- 憩い、買い物、加工、販売
等の多様な参画

新しいタイプの教育 学びの質の創出

- 食を通じた多世代・多国籍
交流と教育と遊び場
- 自ら調理したり食・エンタ
メ事業を実践できる学び

地域の魅力・価値の 向上につなげる

- 菜園文化や健康のまちとし
てのブランディング

人口の増加・産業の創出

- 周辺空き地の菜園化と畑あ
る暮らしに興味を持った人
の移住
- 農業と福祉の連携した事業
の展開

防災機能の充実

- 食事や食料の提供、快適な
避難空間の提供に加え、防
災訓練を継続して、顔がわ
かる地域の関係性を構築

「みんなの学校」における公的空間の活用案

既に学校内で、行われている活動やスペース利用は、
可能な限り残す

●備蓄物資保管スペースの確保

現在の学校と変わらず、
災害時にも備蓄物資の提供ができるよう今ある機能を引き続き確保する。

●地域図書室 兼 自習室

みんなの図書室として地域の方や子育て世代に開放。
夕方は「いきいき」から帰ってきた子どもたちを保護者に受け渡せる場所へ。

●地域コミュニティスペース

「学校跡地検討会議」で、地域が活用したい教室等についての意見を聞いて決定。
(例えば、地域の会議、祭り、現在の生涯学習ルームや学校体育施設開放事業など)

■ みんなの学校の校舎活用案とまちぐるみ教育への展開

福祉的な視点の「みんなの学校」（いずれかの学校・校区での展開案）

●ソーシャルファーム*の機能

いずれかの学校、またはそれぞれの事業者の運営の中で、シングルマザーや若者、高齢者、障がい者等の就労支援となるサービスを取り入れる。どのような状況がある人でも、就労訓練や就労支援を受けながら社会で働ける環境を作る。

*「ソーシャルファーム」とは、一般就労（通常の企業）でもなく、福祉的就労（作業所）でもない、「第三の働く場」と解釈されている。どのような状況な人でも一般就労に近い形で働ける環境

●空き家を高齢者や低所得者の福祉的な住居支援やシェアハウスとして活用

校区の空き家を高齢者や低所得者の福祉的な住居支援やシェアハウスとして活用する。住む人たちが「みんなの学校」を拠点に地域でつながりを持ち、「みんなの学校」でも働ける機会を持てることで、孤立を防ぐような環境をつくる。

●「仕事を学ぶ」職業訓練の機能

子どもたちが、生野区で働きたいと思えるきっかけとして、職業訓練の機能を持ったサービス環境をつくる。

多様な大人に出会うことで、子どもたちは人生の幅を広げ職業選択の範囲を拡大する。またそれは、まちぐるみ教育に関わる大人の参加を促す根拠にもなる。それぞれの「みんなの学校」で仕事と人生に出会える、それが「まちぐるみ教育」が生野区の子どもたちに与える新たな学びの環境である。

同時に、起業したい・働きたい若者や高齢者・子育て世代・外国の方などのキャリア形成に役立つ場を目指す。

■ 住みたいまち生野区へ～まちぐるみ教育とみんなの学校がある生野区～

週末、どこの学校へ行こう？ ―生野区のある一日―

祖父も、父も、私も。三世代で通った思い出の多い小学校が、去年、閉校した。

私のこどもは、まだ1歳。

その小学校には通えないけれど、今日もみんなの学校にベビーカーを押して行ってきた。

平日の昼間は、小学生しか入れなかった門が開かれ、運動場には芝生と幼児向けの本製遊具がある。

手芸が好きな人や、習いたい人が集まる「クラフトカフェ」が1階の教室に入っていて、近所の年配の方に教えてもらいながら、こども用のエプロンを縫った。

再来週は、別の教室で「キッズチェアを作ろう！」というワークショップがあるので、ママ友と予約をして帰る。

学校は、今も私たちの学校であり続けている。

もっと身近に、もっと自由な空間に。

地域の人、働く人、くつろぐ人が出入りする。

この学校のテーマは「ものづくり学校」だ。

近所の小中学校から、こどもたちが図工や美術・技術の授業の時にはこの学校にやってくる。

夕方や土日には、この地域の小学生が駆け込んでくる。

障がいのある人もない人も、共に働く場にもなっている。

学校の図書室は、今は地域図書室として開放された。時に、受験勉強をする学生の姿もある。

晴れた日は、運動場にテーブルが出て、カフェからコーヒーを持ち出せる。

本を読みながら、くつろぐ高齢の方もいる。外国の人たちが交流している。

.....もしかしたら、去年よりずっとにぎやかかもしれない。

■ 住みたいまち生野区へ～まちぐるみ教育とみんなの学校がある生野区～

週末、どこの学校へ行こう？ ―生野区のある一日―

生野区では「まちぐるみ教育」というコンセプトのもと、西側の学校跡地が新たに利活用（リノベーション）され、をそれぞれテーマのある「みんなの学校」になった。
この学校は「ものづくりの学校」。あの学校は「食の学校」、その隣「エンタメの学校」……。料理を習ったり、ダンスを楽しんだり。一日の過ごし方の選択肢が、一気に広がった。

人生100年時代、すべての人が長い人生を学び続け、
つながり合える「居場所と持ち場」のあるまち。学びのあふれたまち。
ちょっと歩けば、みんなの学校でおもしろい出会いがある。
日常からふっと離れた、なつかしい場所がある。

古いものを残し、伝え。
新しいものを生み出し、広める。

生野のまちの中に、わくわくが広がっている。
この空気の中で、育てられる私のこどもの未来にも、わくわくする。

「来週は、どの学校に行こう？」